

農林水産商工常任委員会資料

(令和6年3月19日)

項 目

ページ

- 鳥取短期大学での観光人材育成に係る寄付講座の取組状況について
【産業人材課】…………… 2

商 工 労 働 部

鳥取短期大学での観光人材育成に係る寄付講座の取組状況について

令和6年3月19日
雇用人材局産業人材課

鳥取短期大学と鳥取県は、地域の観光産業に求められる専門知識等を持った人材育成を目指し、令和3年度から寄付講座を開設し、既存の授業科目を組み合わせ「創造的観光人材育成プログラム」を実施しています。このうち、令和5年度の寄付講座の取組状況を報告します。

1 令和5年度の寄付講座取組状況について

(1) 1年生を対象にした講座

時期	概要
令和5年 8月	プレ講義「鳥取×観光フリースタイル 2023～観光まちづくりと地域の産業～」 ・中部地区でアート事業を展開している株式会社九十の取組、錫を使った鋳物製品等を製造する工場見学や鋳物製作体験等の産業観光事業に取組む富山県の企業の事例を学んだ。 ・既存授業科目「地域社会体験B」（三徳山御幸行列、星空舞田植え体験、民藝ツアー）で学んだ内容を学生が発表した。 受講者：学生14名、一般参加者17名
令和6年 2月	寄付講座「地域と観光Ⅰ」（観光産業の基礎知識等習得） 観光がもたらす効果・影響、観光資源、近年の旅行動向、観光産業と商品サービス、観光推進組織、観光政策の概要などを事例研究も交えながら学んだ。 (体験学習ツアー) 皆生温泉でのホテル業務体験、米子市内の観光スポット見学など 受講者：学生9名、社会人3名

(2) 2年生を対象にした講座

時期	概要
令和5年 9月	寄付講座「地域と観光Ⅱ」（地域観光の魅力と課題を学び、課題解決に取組む） 観光に対する新たな視点や企画力を学ぶため、フィールドワークを実施し、各箇所での新しい視点の観光ツアーを企画し、成果発表を行った。 (フィールドワーク実施先) 蒜山地区、関金地区 受講者：学生7名、社会人4名、成果発表に参加した観光関係者23名

2 令和5年度卒業生の進路等について

(1) 主な進路

- ・観光協会等の観光関係団体、交通事業者、進学 等
「情報発信」や「地域資源の捉え方」などプログラムを通じて
得た観光的視点を持って地域で活躍することが期待される。



「地域と観光Ⅱ」成果発表の様子

(2) 受講した学生の声（主に「地域と観光Ⅰ」から）

- ・ホテルの現場を見ることはなかなかないので、ツアーに参加し貴重な体験ができました。(学生)
- ・観光といっても幅が非常に広いことが分かった。(学生)
- ・観光産業のことに加えて、歴史などの時代背景も学ぶことで、関係性がわかり理解が深まった。(学生)
- ・一見、観光と関りが薄いと思われる場所が、工夫することによって観光スポットへと変わっていくことが実際に見られて良かった。これからはこういった観光地づくりにも目を向けていきたい。(社会人)

【参考】創造的観光人材育成プログラムの概要（鳥取短期大学国際文化交流学科）

- (1) 実施期間 令和3年4月～令和8年3月（5年間）
- (2) 実施概要 地域の観光産業に求められるコミュニケーション能力、ホスピタリティ、クリエイティビティを持つ人材の育成を目指し、鳥取県の寄付により開設した寄付講座（「地域と観光Ⅰ」「地域と観光Ⅱ」）と鳥取短期大学の既存の科目を組み合わせ実施する。
- (3) カリキュラム

対象者	学生向け	社会人向け
総時間数	195時間以上（10単位）	60時間以上
構成 ※寄付講座は 学生、社会人 ともに受講が 必須	<ul style="list-style-type: none"> ■既存講義 「現代鳥取学」「多文化共生論」「地域交流」「交流とホスピタリティ」「地域社会体験A（地域産業）」「地域社会体験B（観光振興）」 	<ul style="list-style-type: none"> ■観光英語コース 「コミュニケーション英語A」又は「コミュニケーション英語B」 ■異文化理解コース 「異文化コミュニケーション」又は「多文化共生論」（2科目のうち1科目又は2科目）
	<ul style="list-style-type: none"> ■寄付講座「地域と観光Ⅰ」「地域と観光Ⅱ」「プレ講義（プログラム導入講義）」 	

※社会人向けプログラムは学校教育法に基づく履修証明プログラムとして実施する。